



まちづくり通信

やまだ

<http://machikyou.jp//yamada/>

山田学区(12月31日現在)	
人口	7,983 人
男性	3,937 人
女性	4,046 人
世帯	3,108 世帯

発行者  
山田学区まちづくり協議会  
山田市民センター内  
草津市南山田町678  
Tel・Fax (562)0044

## 新年度に向けて 事業計画の検討開始

昨年11月の臨時総会で承認をいただき、いよいよ新年度から改正後の組織体制のもとで、協議会の活動を展開します。(組織改正の概要は、まちづくり通信「やまだ」12月1日号に掲載)

このため、既存の部会とは別に、12月に新しい専門部会とともに事業検討準備会を設け、新年度に向けて事業計画(案)の検討に取りかかりました。



新しいまちづくり協議会の活動は、地域課題の解決に向けた取組みにシフトしていくことも、今回の見直しポイントの一つとなっています。

まずはできるところから取り組んでいきたいと思っています。2月を目途にこれから本格的な検討を行なっていきます。

### まちづくり協議会 活動報告

#### 啓発看板を設置

まちづくり協議会の取組みを学区の皆さんや学区に来られる方々にアピールするために啓発看板を設置します。

設置に係る関係機関との事前協議がほぼ終わり、現在は、看板の作成に取りかかりました。

3月には、学区内の3箇所に設置し、皆さんにご覧いただく予定です。

## シンボルマーク作成で 松原中学校美術部に感謝状



まちづくり協議会のシンボルマークをデザインしてくれた松原中学校美術部の皆さんに12月19日(金)に川那辺会長が感謝状を渡しました。授与式に出席した皆さんが、満面の笑みを浮かべるなかで、中谷校長から「子ども達にとっても大きな励みになりました。」との言葉をいただきました。



シンボルマークに込められた「笑顔いっぱい」の楽しい山田を目指した活動してまいります。現在、シンボルマークをあしらった、まちづくり協議会の旗の制作を進めています。

美術部の皆さんありがとうございました。今後益々の活躍を期待します。

### 人権館外研修

11月26日(水)

三重県人権センターを訪問し、「いわれなき差別はどのように作られたのか」をテーマに、「ケガレ」「キヨメ」という言葉が作られた背景を中心に学びました。

歴史的な面からの講義はあ新たな発見も多く、参加者から「ケガレの意味が、正しく理解できた。我々は、とかく人から聞いたことを鵜呑みにして、他の人に口伝えていることに反省しています。」「人々はなぜ差別するのか？もう一度振り返り見直す機会になりました。」といった多くの感想が寄せられました。

これからも、いわれなき差別の解消に向けて取組みを進めていきます。

(学区同和教育推進協議会)



### 人権講座を開催

12月12日(金)

「尺八と唄いながら人権教育を考える」をテーマに元松原中学校長の小寺正宣さんにお話いただきました。



講師の尺八にあわせて唄うことで、五木の子守唄や竹田の子守唄などの歌詞に込められている思いを知ることができました。

日頃、何気なく接している様々な言葉や事象を通して、一人ひとりが人権を尊重することの大切さを学びました。

### チャレンジ

### スポーツデー

11月24日(月)

山田小学校で、キックベースボールとカローリング競技が行われました。

カローリングには、わんぱくひろばチームも参加し、大人も子どもも白熱した試合を楽しんでいました。

成績は次のとおりです。

### ● キックベースボール

- 一位 五条町
- 二位 山田町
- 三位 南山田町

### ● カローリング

- 一位 南山田団地
- 二位 わんぱくF
- 三位 出屋敷町B

(学区体育振興会)



### 防犯講座

12月3日(水)

市危機管理課から「振り込め詐欺に遭わないために」をテーマに、被害の現状と手口を紹介いただきました。



「自分は犯罪の被害に遭わないと思うか」の質問から始まり、還付金詐欺、警察官かたり詐欺、オレオレ詐欺、架空請求詐欺などの手口や、実際の録音音声で紹介され、その巧妙な話術に、出席者それぞれ「自分はだまされない」ということが、過信であると気づかされました。

とっておきの詐欺対策は、「最初の電話で接点を断つ」「留守番電話機能を有効に使う」だそうです。

皆様、くれぐれもご注意ください！

### わんぱくひろば

### 書初め練習

12月13日(土)

正月を前に、恒例の書初め練習をしました。

思い思いの字を、のびのびと力強く、半紙に筆を運んで書き上げていました。

書初めをがんばった後に、「山子連」からミニプレゼントがあり、少し早めのクリスマスと、新年の気分を味わっていました。



# 山田の歴史

## ◆山田にも 鉄道が・!?

### 意外と知らない

草津に鉄道がやってくるのは明治22年(1889)7月。湖東線(現東海道線)の馬場(現膳所駅)から深谷間(現近江長岡駅付近)が開通し、草津駅が開業。それから5か月後の同年12月、関西鉄道(現草津線)の草津〜三雲間が開通した。翌明治23年には関西鉄道の三雲から先の柘植までが開通。草津駅は国有鉄道と関西鉄道の分岐点となった。

関西鉄道では、草津駅で国有鉄道へ連絡するだけでなく、草津駅からさらに西へ延伸させ、京都への路線計画をたてた。

草津と山田の鉄道建設計画で、山田から大津までは琵琶湖の航路に連絡させ、大津からは琵琶湖疏水で京都へとつながるものであった。

関西鉄道は、草津から柘植、亀山、そして伊勢へのルートで

もあり、京都から伊勢詣をする客を取り込もうというものであった。



山田への路線は、草津駅から東海道線と並行して南下し、草津川をずい道で抜ける計画であったが、ずい道掘削の経費がかさむため計画を変更し、草津駅から下笠へ向かい、ここから草津川を鉄橋で渡って山田港へ至る3・2kmとした。

その運賃は、草津〜山田間2銭、山田〜大津間2銭で、計4銭。東海道線の草津〜馬場間の7銭と比較すると3銭も安かった。

当時草津駅で関西鉄道から東海道線に乗り換える客は、草

津駅利用者の4割を占めていたことからすれば、3銭も安いこのルートは多くの利用が見込めたかもしれない。

しかし、この計画は実現を見なかったのである。その大きな要因は、草津川をずい道でくぐる代案は可能であったが、東海道線の東側に着く関西鉄道が、山田へと向かうには東海道線を横切らなくてはならず、この立体交差の工費が7万円余り(当時の警官給与が月額8円)要することや、この計画が京都側の株主にとっては京都〜四日市間の物資輸送をもくろんだことに重さがあり、近江側の株主にとっては大きなメリツトとならなかったことによるものである。

これは、明治24年7月の『中外電報』の新聞記事によるものであるが、いまこの路線が実現していれば、沿線の姿は今と違ったものになっていたかもしれない。

草津宿街道交流館



## 白へびさんありがとう

〜左義長と白へび作り〜 1月9日(金)・14日(水)

山田幼稚園では、二年に一度地域の方を講師に迎え、地域に伝わる民話「白へびの恩返し」の白へびをわらを使ってお編んでおり、園児や保護者、地域の皆さんの無病息災を願っています。

今年、白へびづくりの年で、二年間みんなのを見守ってくれた白へびに感謝の気持ちを込めて、1月9日に地域の方に協力をいただき、園庭で左義長を行いました。

子どもたちは、煙になって空へ舞い上がっていく白へびに歓声をあげ、「白へびさん、ありがとう!」と感謝の気持ちを伝えて、笑顔で見送りました。



1月14日には、地域や保護者の皆さんと一緒に、新しい白へび作りをしました。

少しずつわらを束ねながら大きなへびになっていく醍醐味は、子どもたちにとって、感動的なものでした。

でき上がった白へびを、「よしよ、よしよ。」と大きな掛け声で園内をひきまわし、園児や保護者、地域の皆さんの無病息災を願いました。

幼稚園では、このように地域に伝わる伝統文化に触れる活動を通して、ふるさと意識をもち、ふるさと「やまだ」に愛着をもつ心を育んでいます。

# こよみ

- ☆ヨシ刈り 北山田湖岸  
2月1日(日)9:30～
- ☆ボウリング大会 アクト草津  
2月1日(日)12:00～
- ★すこやかセミナー  
2月4日(水)19:30～
- ★学区同推協 総括研修会  
2月5日(木)19:30～
- ☆わんぱくひろば 工場見学  
2月21日(土)8:30～
- ★人権講座  
2月23日(月)19:30～
- ★わんぱくひろば  
3月7日(土)10:00～
- ★確定申告おでかけ相談  
3月12日(木)  
13:00～15:30
- ★印の会場は山田市民センター  
(公民館)です

・講師 杉本淳さん  
滋賀県人権センター  
・日時 2月23日(月)  
午後7時30分～  
・場所 山田市民センター  
学区同和教育推進協議会

**人権講座**  
「みんなで考えよう  
“じんけん”」

・講師 布施久幸さん  
市教育委員会生涯学習課  
・日時 2月4日(水)  
午後7時30分～  
・場所 山田市民センター  
青少年健全育成  
山田学区民会議

## すこやかセミナー

「青少年の現状と課題」

## やすらぎ学級

館外研修

11月20日(木)

湖南三山の長寿寺と、善水寺を訪ねました。  
長寿寺では、坊守の藤支照子さんの楽しいお話を聞くこと



ができ、ちようど見ごろになった紅葉も楽しみました。  
善水寺では、名前の由来となった名水を持ちかえる姿が見られました

## いっぶくサロン

寄せ植え講座

12月11日(木)

高岡實さんの指導で、紅白対の葉牡丹や松竹梅で正月用の寄せ植えをしました。  
その出来栄えに皆さんご満悦でした。



## 年末大掃除

お世話になりました

12月20日(土)

公民館利用団体の皆さんに、年末大掃除をしていただきました。  
おかげさまで、大変きれいになり、すがすがしい気持ちで新年を迎えることができました。



## 春の訪れ

木川町地先で、早咲きの菜の花が、県道山田草津線に沿って鮮やかな黄色の花を咲かせています。

道行くドライバーは、春が来たような明るい気持ちになり、のどかな山田の景色を感じてくれることでしょう。

